

商工会女性部はまちに  
元気と安心をお届けしています。

# はちみつ 通信

踊りの披露や土産品で

银山温泉と花笠の  
魅力を世界に発信

尾花沢市商工会女性部(山形県)



尾花沢市は「花笠踊り」発祥の地であり、また、全国的にも有名な大正口マン漂う「银山温泉」があります。

私たち尾花沢市商工会女性部は、毎年夏に開催される「おばなざわ花笠まつり大パレード」に踊り手として参加しているほか、银山温泉に訪れた観光客へのおもてなしとして、5月〜10月の毎週土曜の夜に花笠踊りを披露しており、今年で33年目になります。

また、「花笠踊り」発祥の地をより

広くPRするため、2016年から土産品開発としてオリジナルミニ花笠製作を行い、银山温泉街の土産品店を中心に販売、2019年には「おもてなしプラン」に登録し、花笠踊りを体験できるプランなども用意しています。

さらに、近年のインバウンド需要の拡大に合わせて、外国人観光客向けに「おもてなしハンドブック」を作成しました。花笠音頭の歌詞にローマ字表記を加え、海外のお客様も一緒に歌えるよ

地元の小中学校の  
子どもたちのために  
生理用品を寄贈  
白石町商工会女性部(佐賀県)



正副部長が役場を訪問し、教育長へ寄贈品の目録を手渡し



尾花沢市商工会女性部

右上/土産品として開発したオリジナルミニ花笠 左上/外国人旅行者のためのガイドブックを作成 右/銀山温泉で花笠踊りを披露する女性部員たち



うに工夫したり、花笠踊り誕生の由来や花笠音頭の意味を英語で解説したものを盛り込んだりして、花笠の魅力を世界に向けて発信しています。

商工会女性部の活動が地域全体の活性化の原動力となるよう、今後も「おもてなしの心」を忘れず、我がまちのPRに努めていきます。



町内の総合運動場周辺の清掃作業の様子

白石町は全国第2位の生産量を誇るレンコンや、タマネギの産地です。有明海に面した広大な白石平野では、ミネラル豊富な粘土質の土壌の特性を生かし、レンコンやタマネギのほかにも米、麦、大豆、イチゴなどさまざまな農作物がつくられています。

白石町商工会女性部は、脇山部長はじめ62人の部員で地域振興活動や資質向上のための研修活動を行っています。長引くコロナ禍で思うように活動ができないなか、最近、新聞などで経済的な理由などから生理用品を入手できない子どもたちが増えているという話を聞き、将来ある子どもたちの気持ちを少しでも楽にしたいという思いで地元の小中学校11校に生理用品を寄贈しました。

微力ながら子どもたちが安心して学校生活を送れる環境づくりに貢献することができました。

私たちのような販売人は地域の方々



出場した主張発表県大会にて

への感謝の気持ちとお互いさまの精神がなければ販売が成り立ちません。コロナや災害などで困っている人がいれば手を差し伸べる。そして助けてもらった人がその恩をほかの人に返していくことで心と心が通い合い、ひいては地域経済も循環していくと思います。

厳しい経営環境は続きますが、これからも地域との絆を深めながら、女性部らしく明るい未来づくりに貢献していきます。